

§4 区役所どうですか？

このコーナーでは、区役所の取組を掘り下げて紹介し、ご意見等を募集します。今回は、防犯に関する取組です。

1 淀川区防犯力の向上へ！

今年もあと残りわずかです。そこでこれまでの街頭犯罪情勢を振り返ってみます。

淀川区の街頭犯罪件数は、年々減少しており、この3年間で△27.9%と着実に安全で安心なまちへ向かっています。

主な街頭犯罪	H25.1～11 (件)	H24.1～11 (件)	差し引き (件)	前年比
ひったくり	38	54	△16	△29.6%
車上ねらい	168	331	△163	△49.2%
自転車盗	807	615	192	31.2%

◇主な街頭犯罪の概況(平成25年11月末現在の暫定値)

- ◎街頭犯罪発生件数は、1,218件と、前年比△68件(△5.3%)。
- ◎体感治安に大きな影響を及ぼす「ひったくり」は38件と前年比△16件。
- ◎「車上ねらい」は168件と、前年比△163件。
- ◎7手口中、5手口で減少しています。
- ◎しかし、「自転車盗」については807件と、前年比192件増となっており危機的な状況にあります。

平成24年の「自転車盗」の被害内容を見ますと、半分のケースが2重ロックにしていれば盗難に遭わなかった可能性が考えられます。ちょっとした注意で自転車盗の被害は防げますので、今すぐ「鍵かけ、ツーロック」を始めましょう。

淀川区の防犯力を向上するには、「みなさんの防犯に対する意識と行動(自助)」「地域における防犯活動(共助)」「犯罪が起こりにくい社会環境」の3本柱がとても重要です。そこでここからは、淀川区で行っている多種多様な防犯活動を紹介します。

(1) 大阪府警察提供「安まちメール」に登録しよう！

言葉で「防犯を意識する」といっても忙しい生活の中ではなかなか難しいと思います。そこでリアルタイムにみなさんのご近所で、どんな犯罪が起こっているかを[知ることから始めてみませんか？](#)知っていれば被害に遭わないための行動が起こせます。淀川区役所・淀川警察署では、リアルタイムに犯罪発生をお知らせする「[安まちメール](#)」の普及活動を行っています。登録は簡単です。右のQRコードを読み取るか、メールアドレス：0024@yodogawa-bouhan.comへ空メールを送信するだけで登録完了です。



(2) 区役所職員「セーフティよどがわ」による子ども達を守る取組み

12名の職員が「[セーフティよどがわ](#)」として毎日、通学路を重点として自転車及び青色防犯パトロール車(青パト)で巡回を行っています。特に青パトについては、定期的に夜間パトロールも実施しています。

さらに、子ども達の自らの防犯意識を高めるために年齢に応じた防犯講座や、教職員向けに不審者対応訓練も実施しています。

【H24実績】巡回221回、出前講座13回、

見守り同行54回、キャンペーン29回



(3) 地域における取組み(青パト・見守り・夜警)



地域では、日夜、小学生の登下校を見守る「子ども見守り隊」活動や、[青パト](#)での「ひったくり」や「空き巣」などの犯罪に対する啓発活動、青少年の非行を防ぎ健全育成に向けた夜間見回り活動が実施されています。

お子さんをお持ちの保護者のみなさん！地域では多くの方々が様々な活動をされています。活動に参加してみませんか？

【H25実績】「子ども見守り隊活動」(登録者数：820人／1日活動人数：390人)

活動頻度：ほとんどの地域が毎日、下校する小学生たちを見守っています。